



OKAYA ECHO

岡谷エコーロータリークラブ RI2600地区諏訪グループ

2018-2019 会長・木下敏彦 幹事・進藤龍吾

事務所/ライフプラザ マリオ内 〒394-0081 長野県岡谷市長地権現町3-2-45

TEL0266-26-7600/FAX0266-26-7600

<https://www.okayaecho-rotary.club>



ROTARY CLUB OF OKAYA ECHO WEEKLY

vol. 1213 2018.8.20

卓話『高木地区から見た諏訪湖の現状』 藤原 均様

◆会長挨拶

2週間ぶりの例会ですが、お盆の休み中はゆっくりできましたでしょうか。高校野球甲子園大会が今日準決勝ですが、今年で100回の記念大会との事で、私は今年初めて入場行進から開会式の模様をテレビで最後まで見てしまいました。滋賀県の近江高校の中尾主将の選手宣誓に大変感動致しました。短い宣誓の中に、100回の歴史に触れ、災害へのお見舞い、勇気・希望・平和と云ったワードを使って、きびきびと見事に宣誓する姿に清々しさを感じました。きっと毎年の事でしょうが、選手宣誓は希望者の中から抽選で決めるんですね。その様子をニュースでやっていましたが、「選手宣誓する希望者は手を挙げて下さい。」と司会者が云ったとたん参加チームの半分位の主将が一斉に手を挙げました。今回近江高校の主将は本番2日前に原稿を書き上げ、周りの意見を聞きながら推敲して、前日は100回練習したと云っていました。一生思い出に残る事でしょう。さて、話は変わって、昨日日曜日上々の天気の中で私はゴルフを楽しみました。もっとも楽しんだのは同伴競技者の3人で、私は苦しみました。調子が悪かったです。

工作機械メーカーが発行している雑誌に連載している記事で「ゴルフの調子がいいと人生が楽しくなる」というのがあります。書いているのはプロのメンタルトレーナーの人で、その内容はテクニックの事ではなく、ゴルフに対する取り組み方やメンタル面のことで、大変面白い考え方で、ゴルフ以外の日常生活や経営・人生の中で参考になると感じましたのでお話ししたいと思います。

題して、「自信を持つのに理由はいらない」であります。ゴルフの（試合の）中でのパッティングの状況を思い浮かべてみて下さい。穴まで2mを残した下りのパッティングそれもバーディーパットです。この場合2通りの自分があります、強気の自分はバーディーを狙いにゆきます、弱気の方は穴をオーバーして返しのパットも入らなければパーも取れずボギーになってしまうと考えバーディーを狙わずパーに保険をかける。

強気の人なら怖がらず狙いにいって不思議なことにバーディーをとってしまう事があります。さて、そういう人のメンタルはどこからくるのかと云うことです。このメンタルトレーナーはこう言います、「バーディーを狙う」と決めた時点で「ボギーになるかも」という心配は捨てる。この場合の決断とは2つ3つの選択肢から1つ選ぶ事ではなく、それ以外

の選択肢を捨てる作業であると云っています。「決断とは選ぶ事ではなく捨てる事」心配な結果についての考えを捨てる、捨てるからこそ選んだプレーに100%集中して臨む。平たく言うと、いわゆる「肚をくくる」と云う事でしょうか。これが決断です。しかし、問題はそこからです、そうやって「狙った通りにやっとうまくいった経験を積み重ねれば自信が付く」と考える人は多いと思います。実はそうではないと筆者は言います。成功体験が自信を付けるのであれば、人は永久に自信を持てずに弱気を続けることになる。「できる＝自信が持てる」だとしたら、できなくなったら自信が無くなってしまいう事になると。自信満々で強気な人は世の中に一人もいない事になる。自信満々で強気の方は何度失敗しても自信を失わないと云う事です。つまり成功体験を根拠に自信を持っている訳ではないからです。自信が有るか無いかと、成功するかしないかは別の事で、切り離して考えるべきと云っています。ゴルフに限らず日常生活で参考になるメンタルと皆さん思いませんか？近江高校の主将は宣誓の時、どんなメンタルだったのでしょうか、満員の会場、全国への放送中継で心臓はバクバク、失敗する心配は捨て去り、自信満々で宣誓したと思います。

自信は根拠無くても持つていい、自信を持つのに理由はいらないと云う事です。

しかし、自信を持つ練習はしろと云っています。強気の人を演じてプレーする、あるいは行動するという練習を下さい、との事です。

◆幹事報告

- ・8月25日市民公開がん講演会のお誘い（諏訪赤十字病院）13時～15時／場所：カノラホール
- ・9月8日（日）霧ヶ峰自然再生保護活動（外来植物の駆除）※出欠回覧
- ・10月14日（日）地区大会 伊那文化会館（出欠表回覧）懇親会：カプチーノ ※出欠回覧

◆委員会・同好会報告

《環境保全委員会》

- ・9月8日（日）霧ヶ峰自然再生保護活動（外来植物の駆除）10時 霧ヶ峰ビジターセンター集合
- ・10月21日（日）諏訪湖一斉清掃

《職業奉仕保健委員会》

- ・出前講座「市内4中学校に若者未来の就職応援事業」9月28日 東部中学校 岡谷酸素（株）



岡谷エコーロータリークラブ永遠のテーマ
地球のために何かをしたい

2018～19年度RIテーマ

インスピレーションになろう

リサイクル紙を使用しています



◆卓 話

◆『高木地区から見た諏訪湖の現状』 藤原 均様
担当：会員増強委員会



【自己紹介】 昭和24年10月29日 69歳
有限会社 MEC 代表取締役／諏訪湖漁業組合
高木地区総代／厚生労働省認定 ものづくりマイスター

2年前のワカサギの大量死、いまだに まだ改善されないヒシの大繁殖、そして昨年新たに問題となった水草（クロモ）の件等については、マスコミ等の報道により、大勢の方々が承知をしているところだと思えます。

しかし「漁」やカワアイサなどの「害鳥追い払い」などを通じて、日々諏訪湖と接している私には、諏訪湖という湖が、誰も望んでいる姿から急激に、かけ離れた姿に変わりつつあるように感じられてなりません。

そこで本日はこの席で、下諏訪町高木を例に、その幾つかの代表的な現象と、私の知っている昔の諏訪湖について紹介させていただくことにより、諏訪湖の現状について、見つめ直してみたいと思います。

1. 諏訪湖の紹介

正式名称：1級河川諏訪湖

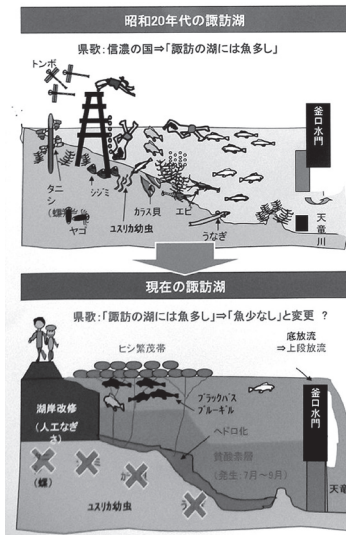
諏訪湖は、本州のほぼ中央、長野県の諏訪盆地に位置する。湖の周囲は約16km、湖内面積は約13km、最大水深約7m、平均水深4.7mの湖です。湖は諏訪市、岡谷市、下諏訪町に囲まれ、精密機械が盛んであり、湖内では、主にワカサギ漁などが営まれ、遊漁者も多く訪れます。近年では、護岸化や水門上段の放水等による魚の住環境の悪化に加え、ヒシの大量発生により底質がヘドロ化し、さらに、湖の貧酸素化が深刻となっています。これらによって、湖底の生物はほぼ全滅し、魚類も大幅に減少しました。

2. 高木の紹介

諏訪市大和と酒井を接している地区で、山と諏訪湖に挟まれている
諏訪湖と接しているところは約1.3km（全体の8%）

3. 諏訪湖について、最近特に気になる現象

①魚がよく死ぬ ※鰻も死ぬ（水が無くても生き



ている鰻が水の中で死ぬ)

- ②昔からいたトンボがいなくなった ※オクルマ・オニヤンマ
- ③昔からいた魚がいなくなった ※タナゴ・トンコ
- ④波が立たない（氷がはらない）
- ⑤ヒシの繁殖が止まらない
- ⑥その他

4. 諏訪湖創生ビジョン 『人と生き物が共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖』の実現に向けて

- 諏訪湖の水環境保全(水質、水量、生態系等)を統合的に推進し、“諏訪湖を活かしたまちづくり”と一体的に進め、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミが採れる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」を実現するための道筋を示すもの
- 県、市町村、地域住民、企業等が協働し、地域一体となって諏訪湖を創生するための拠りどころ
- 諏訪湖に関わる各種計画(諏訪湖水質保全計画、諏訪湖水辺整備基本計画など)を取り組む
- 水循環基本法の水循環基本計画に基づく流域水循環計画として位置付け
- 諏訪湖を中心としたSDGsの具体化(「水環境保全=環境」「漁業・観光振興=経済」「学び・まちづくり=社会」)に統合的に取り組む
- 計画期間は、2018年度(平成30年度)を初年度とし、概ね20年後(2038年)の諏訪湖のあるべき姿を念頭に、5年ごとに施策を見直す



ニコニコBOX

ラッキーNo. 76 長田 香会員
ニコニコBOX 27件 36,000円
出席報告 会員 43人 出席 31人
欠席 12人
出席率 75.61% 訂正 76.67%

ニコニコするメッセージをお寄せ
ください。

今週のプログラム 8月27日(月)PM0:30
マリオ／卓話 青少年奉仕

次週のプログラム 9月3日(月)PM0:30
マリオ／卓話 社会奉仕